

JRCA 2017 年 第 3 回理事会 議事録

2017 年 6 月 14 日 (水) / 文京シビックセンター 会議室 18:00～

出席者:長瀬、中原、新井、佐藤、中島、西井、
高桑、河野、安藤、富田、染宮、倉林、
伊藤、保井

1: 5月の収支状況

- ・承認された。
- ・JRCA ビデオの広告収入が google から 135ドルの入金があった。

2: 会員数の報告

- ・6月5日の時点での会員数 個人会員73名、団体会員10団体。
今後もメールとラリーの現場で呼びかけていく。

3: 第5戦モンレーの報告

- ・整備申告書って必要なのか？
→点検整備記録簿としての役割がある。
- ・タイヤに関しては特に問題はなかった。
- ・救急車が必要になる様なクラッシュがあった。(命には問題なし)
- ・day1ss8 の峰の原で霧が凄かった。
- ・セレモニアルフィニッシュに時間が掛かった。もう少し早く終わらせて欲しい。
- ・サービスパークのテントが飛んで人が出た。
サービスパークは一般のお客さん等もいるのでオフィシャルもエントラントも
テントの設置方法には注意しましょう。
- ・日曜日のサービスパークはお客さんも多いのでラリー車通行時にオフィシャル
が笛等で注意喚起をして欲しい。
- ・サービスパークで、現在のステージの状況等(「今、ss4を新井選手がスタート
しました」)がわかる何かが欲しい。
- ・ラリーファンは例年よりも多かったが今年はキャベツの無料配布が無かったので
昨年よりは少なかった。
- ・アクシデント等もあったがタイムスケジュールはほとんどアイテナリー通りに進行
していた。
- ・Day2 の SSS のドローンがギャラリーの真横で上げていたので危なかった。

安全対策をちゃんとして欲しい。

- ・トラッキングシステムは数台、現在地が出てこない状態があったが、システムをリセットしてすぐに復帰が出来たので特に問題はなかった。
- ・OK マークを逆向きに出して SOS を表示していた。

オフィシャル

- ・ラリー前の選手、主催者、JAF の部会の関係者、タイヤメーカーで行ったミーティングがとても良かったので今後こういうのを JRCA でやっても良いのでは？
- ・IP 無線がとても役立った。MOSRA だと電波が飛ばない SS でも通話が可能だった。
- ・メディア申請の方法を手書きの申請書を変更して欲しい。

4: JRCA 全体の活動方針および活動の在り方について

今後 JAF への選手や観客の提案や意見を通し易くするために JAF 加盟団体にするか？まずは JRCA を加盟団体にするかは可能かを確認する。

5: その他

- ・牽引フックについて、今はΦ50 の穴が空いてなきゃいけないが、今後は車載の牽引フックも使用可能の方向になっていく(常時取り付けて走行は不可)。
- ・旗を立てて走行している車両がいたが、空力的負荷物であること、車検時に取り付け状態が確認されていないパーツであることから、走行中に飛んでギャラリー等を負傷させる可能性もあるのでセレモニアルスタートやフィニッシュ時のみにしてほしい。

6: 次回理事会開催予定

- ・2017年 8 月 1 日(火) シビックセンター3階 区民会議室 B

以上